

報道関係者各位
プレスリリース

サーバーワークス、東日本大震災時のAWS導入に関する

日本赤十字社との対談を公開

アマゾン ウェブ サービス (AWS) の AWS パートナーネットワーク (以下: APN ※) プレミアムコンサルティングパートナーである株式会社サーバーワークス (本社: 東京都新宿区、代表取締役社長: 大石 良、以下: サーバーワークス) は、日本赤十字社 (本社: 東京都港区、社長: 大塚 義治) との対談を公開いたしました。



サーバーワークス代表取締役社長 大石 良と
日本赤十字社総務局財政部長(兼)情報セキュリティ対策本部長 西島 秀一氏

アマゾン ウェブ サービス (AWS) の AWS パートナーネットワーク (以下: APN ※) プレミアムコンサルティングパートナーである株式会社サーバーワークス (本社: 東京都新宿区、代表取締役社長: 大石 良、以下: サーバーワークス) は、日本赤十字社 (本社: 東京都港区、社長: 大塚 義治) との対談を公開いたしました。

2011年に発生した東日本大震災の際、被災者・支援者両方からのアクセスが集中し日本赤十字社のWebサイトがダウン。Webサイト復旧の支援と義援金受付システムの構築をサーバーワークスが行いました。

今回は、日本赤十字社総務局財政部長(兼)情報セキュリティ対策本部長の西島様に震災発生当時の状況や、ITが減災・防災にどう貢献できるかなどについて伺いました。

対談記事は以下よりご覧いただけます。

https://www.serverworks.co.jp/news/20200508_jrc_interview.html

■日本赤十字社について

赤十字は、アンリー・デュナン（スイス人：第一回ノーベル平和賞受賞者）が提唱した「人の命を尊重し、苦しみの中にいる者は、敵味方の区別なく救う」ことを目的とし、世界 190 以上の国と地域に広がる赤十字社・赤新月社のネットワークを生かして活動する組織です。

日本赤十字社はそのうちの一社であり、西南戦争における負傷者救護で初めての活動を行って以来、国内外における災害救護をはじめとし、苦しむ人を救うために幅広い分野で活動しています。

<http://www.jrc.or.jp/>

■株式会社サーバーワークスについて

サーバーワークスは、「クラウドで、世界を、もっと、はたらきやすく」をビジョンに掲げ、2008 年よりクラウドの導入から最適化までを支援している AWS 専業のクラウドインテグレーターです。

2020 年 4 月末日現在、790 社、8,100 プロジェクトを超える AWS 導入実績を誇っており、2014 年 11 月より APN 最上位の「APN プレミアコンサルティングパートナー」に継続して認定されています。

移行や運用、エンドユーザーコンピューティング、コンタクトセンターなど多岐にわたって認定を取得し、AWS 事業を継続的に拡大させております。

取得認定、実績についての詳細はこちらをご覧ください：

<https://aws.amazon.com/partners/find/partnerdetails/?id=001E00000NaBHzIAN>

※APN は、AWS のエコシステムを支えるシステムインテグレーター(SI)、戦略的コンサルティングファーム、ソリューションプロバイダ、マネージドサービスプロバイダ、独立系ソフトウェアベンダー(ISV)、SaaS ベンダー、PaaS ベンダー、開発者用ツールベンダー、管理/セキュリティベンダーなどによって構成されております。

*本リリースに記載された会社名、サービス名等は該当する各社の登録商標です。

*アマゾンウェブサービス、AWS は、米国および/またはその他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

*本リリースの情報は発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社サーバーワークス

営業部 マーケティング・コミュニケーション課

担当：北上、鈴木

TEL：03-5579-8029

E-mail：marketing@serverworks.co.jp